

正誤表(6)

工事名) 関越自動車道 木沢川橋床版取替工事

修正箇所		正誤区分
設計図 (2/8) 木沢川橋 (下り線)	誤	木沢川橋(下り線) プレキャストRC壁高欄配筋図(その6) S=1:25 SBLe 側面図 平面図 断面図 1-1 2-2 3-3 側面図 平面図 継手部詳細
	正	木沢川橋(下り線) プレキャストRC壁高欄配筋図(その6) S=1:25 SBLe 側面図 平面図 断面図 1-1 2-2 3-3 側面図 平面図 継手部詳細

正誤表(7)

工事名) 関越自動車道 木沢川橋床版取替工事

修正箇所

設計図
(2/8)
木沢川橋
(下り線)

図面

正

正誤区分

木沢川橋(下り線) プレキャストRC壁高欄配筋図(その7) S=1:25

SBLf

36 / 86

鉄筋表

品名	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	備 考
K1	D13	1820	24	0.995	1.81	43
K2-1	D13	540	1	0.995	0.537	1
K2-2	D13	530	33	0.995	0.537	17
K3	D13	1090	12	0.995	1.05	13
K4	D13	4090	12	0.995	4.07	49
K5-1	D16	1810	1	1.56	2.82	3
K5-2	D16	1800	9	1.56	2.81	25
K6	D16	1040	5	0.995	1.62	8
J1	D13	460	6	0.995	0.458	3
鉄筋質量集計 (SS400)						
						合計 162 kg
						普通鉄筋 建設鉄筋 合 計
						D13 79kg 59kg 138kg
						D16 0kg 39kg 39kg
						合 計 79kg 92kg 162kg

注記

- 接合部の無収縮モルタル充填は、 $\sigma_{ck} = 40\text{N/mm}^2$ 以上のものを使用する。
- 継手部からのみモルタルを注入する場合は、充填状態に十分注意すること。
- プロットタイプは、資料編を参照する。
- ※印の数量は、エボキ組立標準数量を示す。
- △印の数量は、源起量のみとする。

関 西 自 動 車 道
木 沢 川 橋 保 修 取 替 工 事

図面の種類 プレキャストRC壁高欄配筋図(その7)

施 工 図 示 図 面番号 36 / 86

設計会社名 株式会社サリエンタルコンサルタンツ

施工会社名 株式会社サリエンタルコンサルタンツ

業務所名 東日本高速道路株式会社 新潟支社
設計管理事務所

木沢川橋(下り線) プレキャストRC壁高欄配筋図(その7) S=1:25

SBLf

36 / 86

鉄筋表

品名	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	備 考
K1	D13	1820	24	0.995	1.81	43
K2-1	D13	540	1	0.995	0.537	1
K2-2	D13	530	33	0.995	0.537	17
K3	D13	1090	12	0.995	1.05	13
K4	D13	4090	12	0.995	4.07	49
K5-1	D16	1810	1	1.56	2.82	3
K5-2	D16	1800	9	1.56	2.81	25
K6	D16	1040	5	0.995	1.62	8
J1	D13	460	6	0.995	0.458	3
鉄筋質量集計 (SS400)						
						合計 162 kg
						普通鉄筋 建設鉄筋 合 計
						D13 79kg 59kg 138kg
						D16 0kg 39kg 39kg
						合 計 79kg 92kg 162kg

注記

- 接合部の無収縮モルタル充填は、 $\sigma_{ck} = 40\text{N/mm}^2$ 以上のものを使用する。
- 継手部からのみモルタルを注入する場合は、充填状態に十分注意すること。
- プロットタイプは、資料編を参照する。
- ※印の数量は、エボキ組立標準数量を示す。
- △印の数量は、源起量のみとする。

関 西 自 動 車 道
木 沢 川 橋 保 修 取 替 工 事

図面の種類 プレキャストRC壁高欄配筋図(その7)

施 工 図 示 図 面番号 36 / 86

設計会社名 株式会社サリエンタルコンサルタンツ

施工会社名 株式会社サリエンタルコンサルタンツ

業務所名 東日本高速道路株式会社 新潟支社
設計管理事務所

正誤表(8)

工事名) 関越自動車道 木沢川橋床版取替工事

[illegible]

正誤表(9)

工事名) 関越自動車道 木沢川橋床版取替工事

修正箇所

正誤区分

設計図
(2/8)
木沢川
橋(下
り線)

誤

38 / 86

木沢川橋(下り線) プレキャストRC壁高欄配筋図(その9) S=1:25
SBR_e

側面図

平面図

断面図

継手部詳細

鉄筋表

注記)

- 接合部の無収縮モルタル充填は、 $\sigma_{ok} = 40\text{N/mm}^2$ 以上のものを使用する。
- 継手部からのみモルタルを注入する場合は、充填状況に十分注意すること。
- ブロックタイプは、図付図を参照する。
- 図付の鉄筋は、土ボラシ埋設部埋設部を要する。
- Δ印の部材は、添付表の通りとする。

関越自動車道
木沢川橋床版取替工事
図面の種類 木沢川橋(下り線)
プレキャストRC壁高欄配筋図(その9)
縮尺 縮尺 縮尺 縮尺 / 縮尺
設計会社名 株式会社オリエンタルコンサルタンツ
施工会社名
事務所名 東日本高速道路株式会社 道路支社
設計管理事務所

正

38 / 86

木沢川橋(下り線) プレキャストRC壁高欄配筋図(その9) S=1:25
SBR_e

側面図

平面図

断面図

継手部詳細

鉄筋表

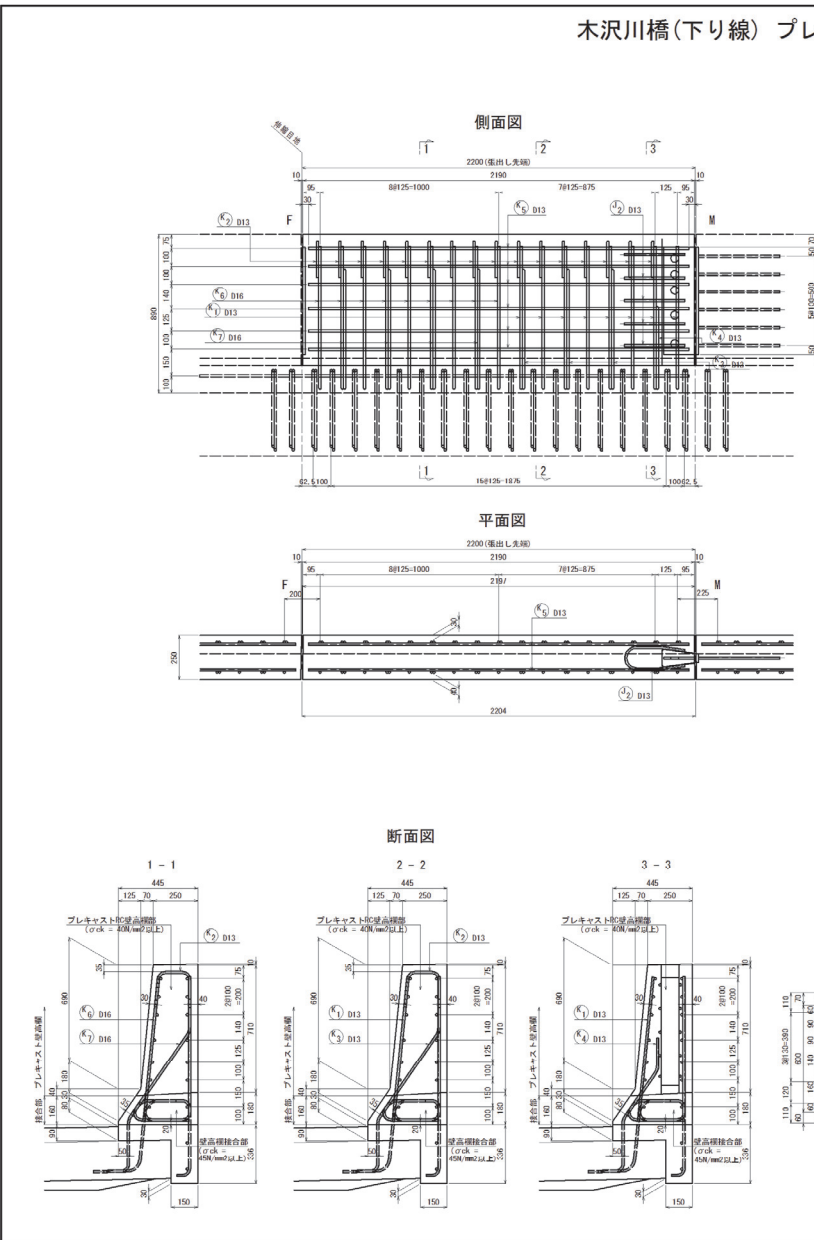
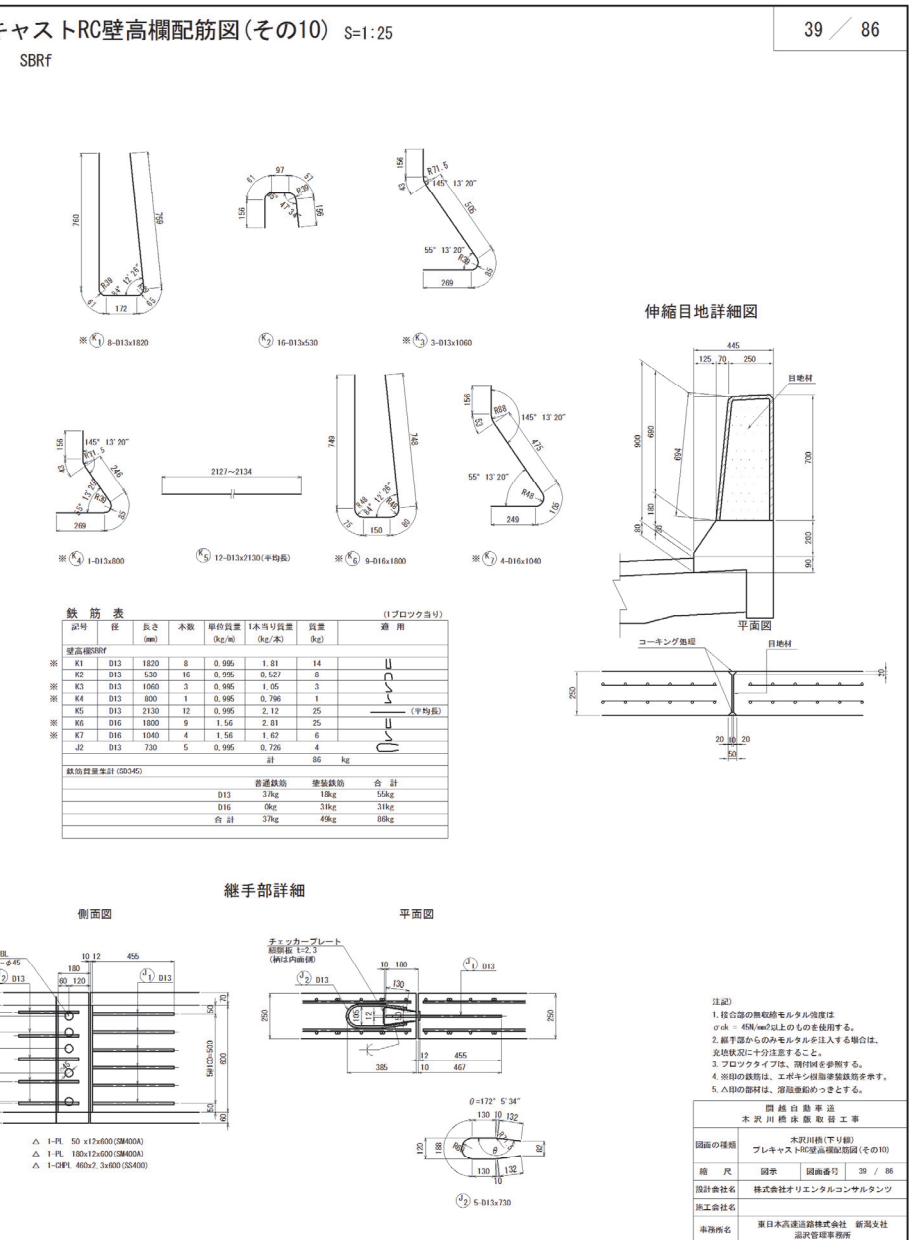
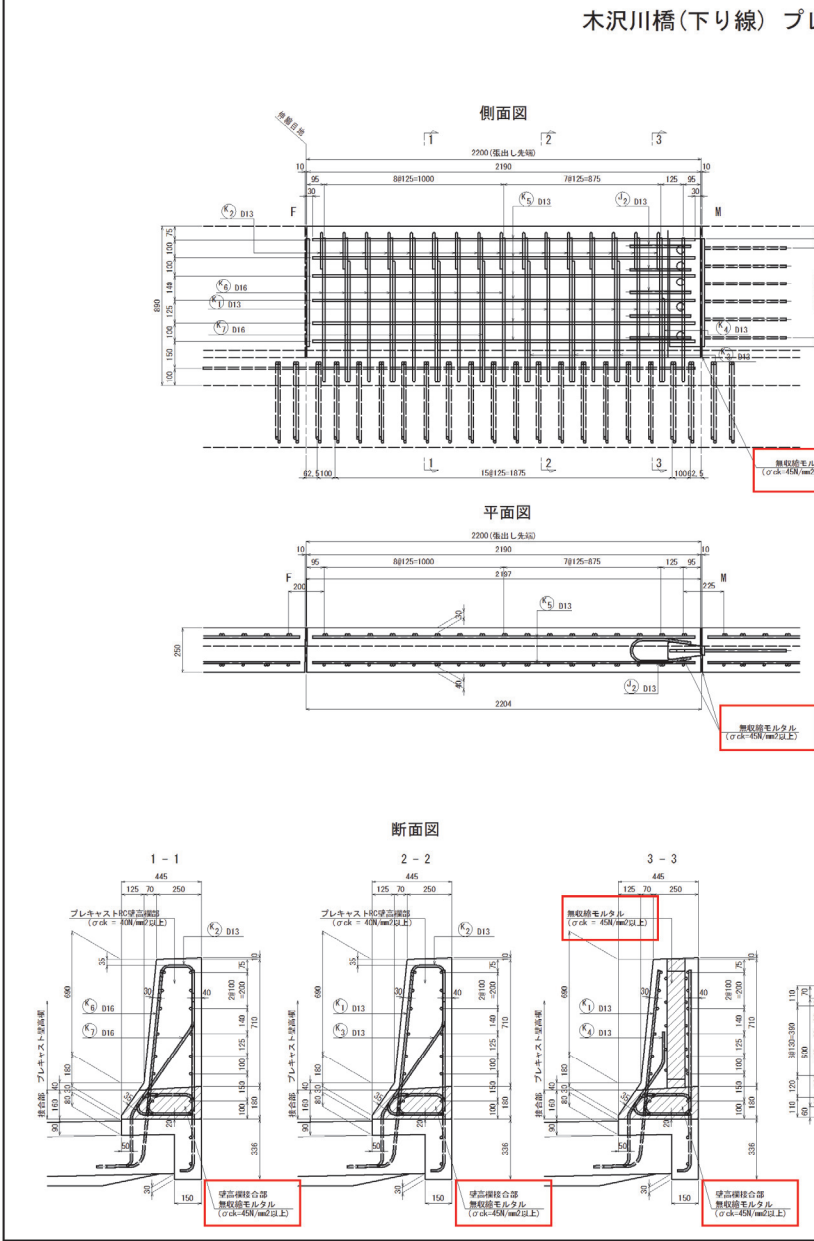
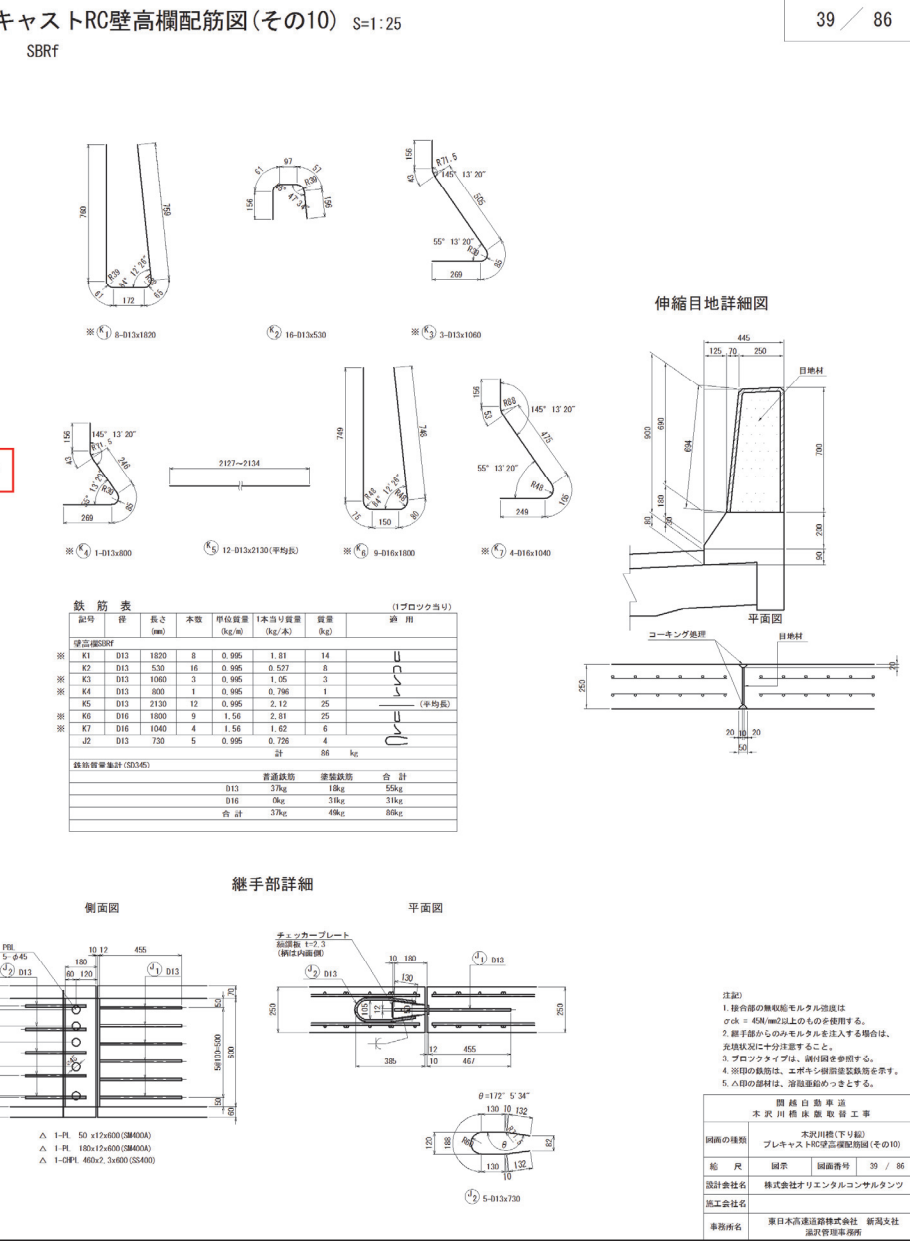
注記)

- 接合部の無収縮モルタル充填は、 $\sigma_{ok} = 40\text{N/mm}^2$ 以上のものを使用する。
- 継手部からのみモルタルを注入する場合は、充填状況に十分注意すること。
- ブロックタイプは、図付図を参照する。
- 図付の鉄筋は、土ボラシ埋設部埋設部を要する。
- Δ印の部材は、添付表の通りとする。

関越自動車道
木沢川橋床版取替工事
図面の種類 木沢川橋(下り線)
プレキャストRC壁高欄配筋図(その9)
縮尺 縮尺 縮尺 縮尺 / 縮尺
設計会社名 株式会社オリエンタルコンサルタンツ
施工会社名
事務所名 東日本高速道路株式会社 道路支社
設計管理事務所

正誤表(10)

工事名) 関越自動車道 木沢川橋床版取替工事

修正箇所		正誤区分	
設計図 (2/8) 木沢川 橋(下 り線)	誤	木沢川橋(下り線) プレキャストRC壁高欄配筋図(その10) S=1:25 SBRf  	39 / 86
	正	木沢川橋(下り線) プレキャストRC壁高欄配筋図(その10) S=1:25 SBRf  	39 / 86